

# ペット犬用おやつ一覧

株式会社ネイルメイト

## 商品素材（牛・加工） / 誕生秘話

---

肉素材に関しては、原産国は日本、そして牛は厳選した人間が食通する素材厳選しました。  
出来る限り食品加工会社依頼し徹底管理の元、ヒューマングレードに出来る限り近づけに近づけた。

WANタイムシリーズ

国産牛レバー ・ 国産牛フク（肺） ・ 国産アキレス

無添加 ・ 無香料 ・ 無着色 ・ 安心安全素材犬用おやつ

WANタイムの誕生秘話、美容関係弊社・美容系サロン様から相談（化粧品みたいに成分表あれば）で始めたPETおやつ、それを献身的な食肉加工会社様が感銘受けて協力して頂ける事になり始まりました。  
弊社で調べてみると結構、牛用【犬用おやつ】は、外国産が多く見受けられ、若干少量の日本産ありますが実は食肉用ではなく外国牛肉・畜産牛等使ってる業者様もあり、株式会社ネイルメイトでは、人間が食べる食事用牛肉のみ用意し、日本素材食事用牛肉を犬用おやつに使用して犬用おやつに加工して、最終工程ではペット加工工場にて加工。株式会社ネイルメイトも協力して食肉加工者様、ペット加工業者様に出来る限り海外に通じるヒューマングレード加工したいと相談し出来る限り、人間用に近づけ日本と言われるヒューマングレードには、海外の犬用おやつではヒューマングレードと表記が出来なく規定も厳しいです。株式会社ネイルメイトは、こだわりの化粧商品を取り扱いしてるのでそこは、出来る限りペットにも安心・安全なおかつ手間掛けて商品化にしました犬用おやつです。

# ペット市場

2020年度のペット市場は1兆6,000億円と言われており、またコロナの影響によりペットと過ごす時間が増加したことで、ケア用品やコミュニケーションツールが好調で更に外出自粛による新しい生活様式が広がり、ペット用品を中心とした今後も継続するとみられペット関連総市場全体は、2020年度以降も拡大傾向！？

## ペット関連総市場規模推移と予測



注1. 小売金額（末端金額）ベース

注2. 2020年度見込値、2021年度以降予測値

矢野経済研究所調べ

## 1.市場概況

2019年度のペット関連総市場規模は、小売金額（末端金額）ベースで前年度比101.7%の1兆5,705億円と推計した。参入各社による高付加価値商品や猫向け商品の投入、また、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛で、ペットシーツや猫砂などの消耗品を中心に家庭内在庫確保の需要が拡大したことにより、微増となった。

2020年度は新型コロナ禍で在宅時間が長くなり、ペットと過ごす時間が増えたことによる飼育者需要が拡大したことなどから、ペット関連総市場規模は小売金額（末端金額）ベースで前年度比103.4%の1兆6,242億円を見込む。

## 2.将来展望

新しい生活様式の広がるなか、ペット用品を中心とした飼育者需要は今後も継続するとみられる。

また、ペットフード分野において、年々飼育者のプレミアム（高付加価値商品）指向が強まる傾向が見られる。この背景には自粛で旅行や外食への支出が減少したことで、ペットにより良いフードを与えたいと考える飼育者の存在があるものとする。

こうしたことから、ペット関連総市場全体は、2020年度以降も拡大傾向を予測する。

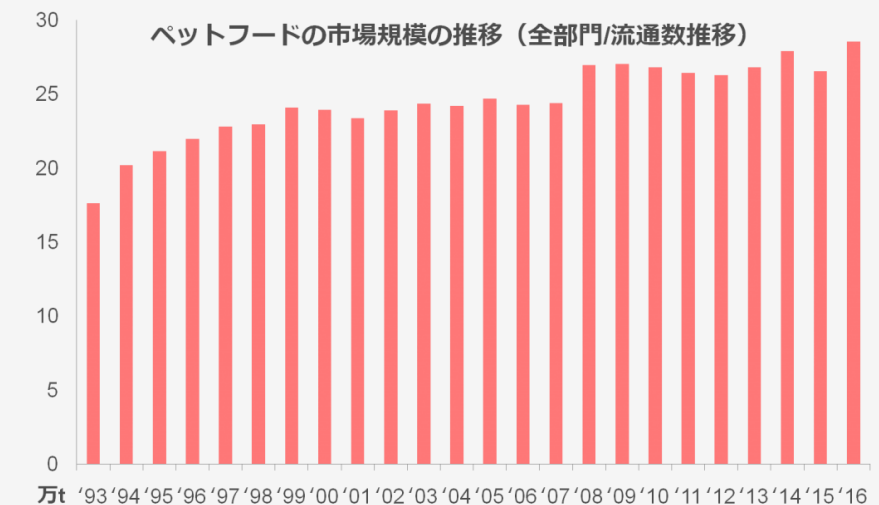
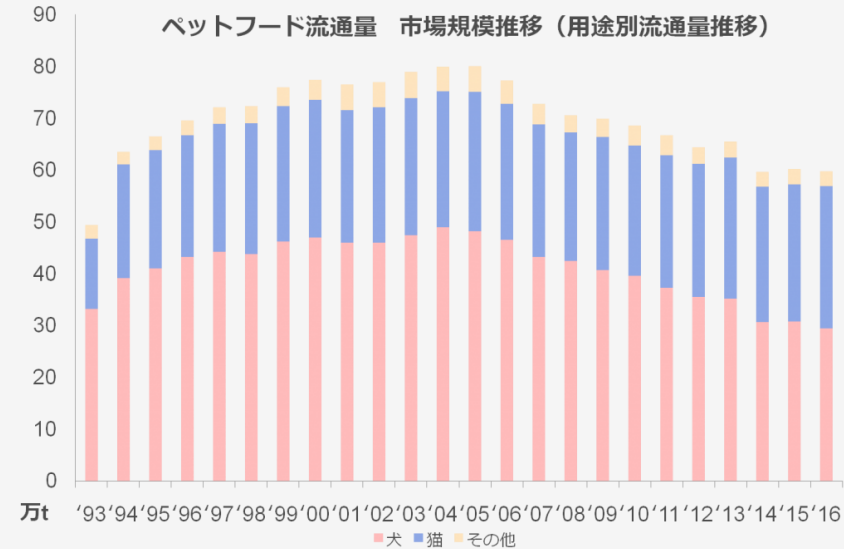
# ペット主要プレイヤー

## 1. 家族化・高齢化・健康志向

高単価のプレミアムペットフードが消費者に受け入れられており、背景には、ペットの家族化（コンパニオンアニマル）、高齢化により栄養価の高いフードが求められていること、健康意識の高まりなどが存在する。市場は外資メーカーを中心とした大企業により、シェアの過半が占められているもの、前述の健康志向により、国産フードも成長している。農薬や化学肥料などを使わない畑で作られたオーガニック野菜や牧草で育てられた牛を原料とする超健康志向のフード等が登場してきている。

## 2. 現状狙い所

ペット産業のみとしての有名企業が少なく、多くが起業したばかりの会社や発展途上の会社であることが挙げられ数が多すぎて業界リーダーが見えない、大手の間屋はあるとしても、売上げ規模で均衡他業界に比べて成熟しているとは言えない点も多く、そこに狙い目を定め弊社が得意とする理美容商品・牛肉仕入れ出来ることで需要が伸びていても飛躍的に発展を特定して遂げている企業が少ない傾向なので今後業務展開として狙い目だと思われ、理美容業界もと高齢化が進み弊社には先駆けできる業界にいることもあり、ペット加工LOT・肉（資材）仕入れも小ロットで作れる所みつけており理美容業界化粧品よりロットが少なくPBかできるのが狙い所



# 国産牛レバー

## レバー

犬が食べても大丈夫な食材で栄養豊富な食材であり、与えることにたくさんのメリットがあり含まれる嬉しい3つの栄養素・成分

①鉄分は血液のヘモグロビンに含まれるミネラルの一つです。血液中のミネラルが足りないと貧血の原因になってしまうので、心がけることは大切です。また、吸収しやすいヘム鉄と、そうではない非ヘム鉄の2種類がありレバーに含まれているのは吸収しやすいヘム鉄であり、貧血予防に最適でそのため、貧血気味の犬もレバーを食べることで、貧血予防に取り組むことができます。

②レバーにはたくさんのビタミンが含まれていますが、その中でも特に多いのがビタミンAです。ビタミンAは体の調子を整えるのに欠かせない栄養素の一つで、視細胞に必要な成分となり特に暗闇への慣れを正常に保つために必要でまた、皮膚の健康を保ったり、妊娠中の犬にも必要な栄養素で犬は、β-カロテンからある程度ビタミンAを合成することができます。

③ビタミンB1、ビタミンB2、ナイアシン、パントテン酸、ビタミンB6、ビタミンB12、葉酸、ビオチンの8種類の総称で粘膜や皮膚の健康維持、脳や神経を正常に保つ働き、貧血を予防する効果があると考えられビタミンB群は水溶性ビタミンで、身体に余分なものは尿として排出されそのため、体内の量が多くなり過ぎることはあまりないと考えられています。

## レバーを与えるときの注意点

レバーに含まれている栄養素があまりにも豊富なため、レバーを犬に食べさせすぎてしまうと、鉄分やビタミンAの過剰症を引き起こしてしまう可能性が考えられ犬がビタミンA過剰症になると、骨の奇形や赤血球数減少、結膜炎、肝臓・腎臓機能の低下などの症状が現れ脂肪分やコレステロールも比較的多く含まれて下痢をしてしまう可能性があり肥満気味の子や、血液検査でコレステロール値が高い子には与えない方が良い。アレルギー反応を引き起こしてしまうことがあります。レバーを与えた後は、犬の体調に異常が無いかよく観察しましょう。初めのうちは少量ずつ食べさせるように心がけましょう



商品名 WANタイム国産牛レバー50g

希望小売価格 1,000円(1,100円税込)

御社価格400円(440円税込)

発注単位24袋 送料無料

但し沖縄・北海道・離島送料別途

※1袋発注可能です。送料別途800円(税)

但し沖縄・北海道・離島送料別途

# 国産牛フク(肺)

## フク(肺)

牛肺は内臓の中でもとくに脂肪分が少なくビタミン、ミネラル、高タンパクをはじめ栄養素が豊富で低カロリーなのでかさ増しやダイエットにもおすすめで、簡単に手で割れる程のやわらか仕上げ体型が気になる犬にもおすすめでサクサクと歯ごたえがよく、子犬から老犬まで満足スポンジのような構造で量があって滋養強壮に抜群の栄養価！歯の負担がなく、消化吸收の良いおやつです。

## フク(肺)を与えるときの注意点

フク(肺)を与えた後は、犬の体調に異常が無いかよく観察しましょう。初めのうちは少量ずつ食べさせるように心がけましょう



商品名 WANタイム国産牛フク(肺)30g

希望小売価格 573円(630円税込)

御社価格229円(252円税込)

発注単位24袋 送料無料

但し沖縄・北海道・離島送料別途

※1袋発注可能です。送料別途800円(税)

但し沖縄・北海道・離島送料別途